





あなたの夢にまっすぐなまち、

新たな挑戦が未来をつくるまちに向けて



さつま町が誕生してから20年。宮之城町、鶴田町、薩摩町の3町合併という新たな一歩を踏み出して以来、町民の皆さまとともに歩みを重ね、地域の歴史や文化、暮らしを大切にしながら、まちの一体感を育んできました。この20年の歩みは、先人の知恵と努力、そして町民の皆さまの支えによって築かれてきた、かけがえのない歴史であります。

この間、社会情勢は目まぐるしく変化し、まちを取り巻く環境も大きな転換期を迎えました。そうしたなか、平成27年度を始まりとした第2次総合振興計画の10年間では、「ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町」を将来像として掲げ、子育て・教育環境の充実、福祉の推進、地域産業の振興、生活基盤の整備などに取り組み、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられ

るまちを目指してまいりました。一方で、地域活動や産業の担い手不足など、新たな課題も明らかになっています。

20年の歩みとこれまでの成果・課題を踏まえ、次の時代に向けたまちづくりの指針として策定したのが、第3次総合振興計画です。本計画は、令和8年度から17年度までの10年間を計画期間とし、まちの将来像を「あなたの夢にまっすぐ 新たな挑戦が未来

をつくる」と決めました。一人ひとりが抱く夢や想いに寄り添い、その挑戦をまち全体で支えることが、さつま町の持続的な発展につながると考えています。

計画では、まちづくりの基盤となる16の分野を設定するとともに、人口減少対策や活力創出に向けた4つの重点プロジェクトを掲げ、分野を越えて横断的に施策を推進していきます。

策定にあたり、まちづくりアンケートやワークショップ、振興計画審議会などを通して、多くの皆さまから貴重なご意見をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。20年の歩みを礎に、町民の皆さまと力を合わせ、未来へ誇れるさつま町を築いてまいります。

令和8年3月

さつま町長 **上野 俊市**



# もくじ

## 第1章 はじめに

01 総合振興計画ってなに？なんのために？	2
02 総合振興計画の構成と取り組む期間	3
03 人口の見通しと重点プロジェクト	4
04 総合振興計画ができるまで	5
05 総合振興計画の取り組みを進めていく仕組み	6
06 総合振興計画の進捗評価	6
07 さつま町の姿	7
08 “ひと”に関する現状	8
09 “若い世代”に関する現状	9
10 “しごと”に関する現状	10
11 “行財政運営”に関する現状	11
12 これからのさつま町に必要な視点	12

## 第2章 基本構想

01 人口の見通し	14
02 まちの将来像	15
03 まちの姿（基本方針）	16

## 第3章 基本計画

01 基本計画における分野共通の考え方	18
02 基本計画の体系	20
03 基本計画の取り組み方	22

まちの姿1 ところ“のびのび”	23
分野1 子育て	24
分野2 学校教育・社会教育	26
分野3 文化・スポーツ	28

まちの姿2 ひと“いきいき”	31
分野4 地域コミュニティ	32
分野5 高齢者福祉	34
分野6 障がい者福祉	36
分野7 健康・医療	38

まちの姿3 暮らし“おだやか”	41
分野8 生活基盤	42
分野9 消防・防災	44
分野10 防犯・交通安全	46

まちの姿4 まち“きらきら”	49
分野11 農林水産業	50
分野12 商工業	52
分野13 観光	54

まちの姿5 みらい“つながる”	57
分野14 環境・景観保全	58
分野15 人権尊重・多様性	60
分野16 行財政運営	62

重点プロジェクト（総合戦略）	65
重点プロジェクト1 さつまで“はたらく”プロジェクト	66
重点プロジェクト2 さつまで“つながり・住まう”プロジェクト	70
重点プロジェクト3 さつまで“はぐくむ”プロジェクト	74
重点プロジェクト4 さつまで“暮らす”プロジェクト	78

資料編	83
-----	----

